くまもと市 PTA会報

題字　大西 一史 市長

熊本市PTA協議会
会　　長　家入　淳
編集責任者　及川 雅恵
〒861-8074 熊本市北区清水本町16-10
熊本市健康センター清水分室新館 2F
TEL(288)3750　FAX(288)3754
http://www.kumamotocity-pta.net
✉ info@kumamotocity-pta.net
印刷：㈱キャップ TEL(362)3333

会長理事・市P担当副会長理事 合同研修会

平成30年6月30日㈯

全体会

この研修会は、理事として研修を深めるとともに、広く他校の取り組みを学び、親睦を図ることを目的に毎年開かれています。

冒頭に行われた家入市P協議会会長の挨拶では、先の大阪北部地震での被災者に対するお悔やみの言葉が述べられました。熊本地震発災以降毎年高槻市PTAより義援金が寄せられていること、今回の地震で被災した高槻市へ義援金を送金したことの報告がありました。

また、昨年度募集された熊本市PTA協議会の新たなロゴマークについて、入賞者の表彰とロゴマークのお披露目が行われ、受賞の思いが語られました。子どもの部で入賞した森下天聖さん（画図小学校）は、感動と緊張が高まった中で涙ながら「ありがとうございました」と一言。会場は温かい拍手で包まれました。飽田西小学校保護者の吉永仁美さんの作品である新たなロゴマークは、熊本市を象徴する「いちょう」をモチーフに作成されています。今後、市P旗や各種出版物等に活用されますので、ぜひご覧ください。

（泉ヶ丘小学校　那須 円）

会長理事研修会

会長理事部会開会にあたり、まず家入市P協議会会長より、PTAの成り立ちやこれまでの歴史、単P会長の役割、困難に直面した際の対応のヒントなどが伝えられました。

また、、各PTAで参考にしてほしい「はじめましてPTA（日本PTA全国協議会のHPよりダウンロード可）」、「本当に聞きたかったPTAの悩みごと（千葉市PTA連絡協議会HPよりダウンロード可）」の紹介とともに、各単Pでの活用が呼びかけられました。

その後、5～6名のグループに分かれ、PTAの「組織活動」「地域との連携」「研修、学び」等のテーマについて、グループワークが行われました。グループ発表では、PTA活動の意義を分かりやすく伝える努力、会員ひとりひとりのPTA活動への関わり方、PTA共済の重要性についての周知取り組み等が発表されました。また、児童生徒の安全を確保するための「ツイタもん（防犯カメラ・メール配信サービス）」の導入報告、震災時の教訓から中学校PTAに対する地域連携の重要性、SNSによるいじめへの対応、地域見守りの方々への感謝の花苗配布活動や、地域夏祭りへの積極的な参加など各種取り組みの意見交流が行われました。

それぞれの学校での実践経験は多岐にわたり、今後の活動に活かすべき貴重なヒントを得ることができた研修会となりました。

（秋津小学校　澤 克彦）

市P担当副会長理事研修会

はじめに、総合保障制度について、具体例を「自身の場合・他人の場合」「ケガの場合・物損の場合」「学校管理下」などに分け、それぞれに使える保険・保障の説明が詳しくありました。交通事故の保険に置き換えて考えると理解しやすいとの解説も「なるほど」と思いました。

研修では、各委員会のメンバー紹介・活動報告、PTA関連の書籍の紹介と続き、セルフテストもありました。自校のP＋T数・学校番号・校長教頭PTA会長のフルネーム・PTA会費額などの質問があり、自分で担当していることは「お任せください」と言えるのですが、中には回答できない項目もあり…。普段は〝○○校長〟〝○○教頭〟と苗字のみでお呼びしているのでフルネームがなかなか出てこず、意識低めだったことを反省させられました。私は、PTA会長を普段「会長」と呼んでいますが、フルネームが出なかった痛恨のミスは内緒にしておきます。

最後に、グループトークで任期2年以上と新任の理事に分かれ、CPプラン・助成金についての話し合いや他校の提出状況や工夫などを聞くことができました。また、各校の特色や活動に話がふくらみ、時間が足りないぐらいでした。まとめとして、「他校の活動状況や特色を知ることができて良かった」「情報交換が有意義に感じられる」という意見が多数発表された研修会となりました。

（健軍東小学校　猪原 政之）

山東っ子 プール開放!!（小・中学校夏休みプール開放事業）

子どもたちが待ちに待った楽しい夏休み、我が校は今年も役員と保護者、学校の協力により、7月23日～8月3日（10日間）の期間でプール開放を実施しました。

今年の夏は連日汗が噴き出るような猛暑に見舞われました。

ニュースや新聞などのメディア情報ではプールで熱中症が出たり、プール開放中止などの記事が飛び交っていて、プール開放前日まで「子どもたちは来てくれるのだろうか」「プールに来てくれても体調面が心配だな」と色々懸念され、不安要素を抱えたままプール開放当日を迎えることになりました。

しかし、そんな「懸念」はあっという間に「安堵」に変わりました。

気持ちよく泳いだり鬼ごっこをしたりなど、楽しみ方は様々でしたが、全ての子どもたちに共通していることがありました。それは、見てるだけで楽しいと伝わってくる溢れんばかりの「笑顔」です。

その光景を目の当たりにして、私たち監視員もプール開放ができて良かったと、大変嬉しい気持ちになりました。

夏休み行事の一環である「プール開放」は、子どもたちの遊び場であるとともに、今後も残していかなければいけない行事の一環なのだと再認識させられる体験となりました。

（山東小学校　安達 貴徳）

猛暑や警備会社の不足など大変な中、無事に37校においてプール開放事業を終えることができました。開放に尽力されました関係各位に御礼申し上げます。　健安委員長　西本 彰文

第47回 熊本市PTAソフトバレーボール大会

〝合言葉は「さわやかな汗に会員相互の交流と親睦を深めよう」〟

平成30年8月4日（土）

エントリーした117校、全118チームが市内18ヶ所の会場に分かれ、各地で熱戦が繰り広げられました。例年以上に厳しい暑さのなか、各会場では集合時間が近くなるにつれ、お揃いのユニフォームを身にまとった選手や応援団が続々と集結し、更に熱気が高まりました。

選手が一つになって円陣を組み、試合が始まればオリジナルの応援コールが飛び交うなど各チームの趣向を凝らした応援合戦に、会場のボルテージは一気に上がりました。また、一人のスポーツマンとして必死でボールを追いかけ奮闘する保護者や先生方の姿に子どもたちも大喜びの様子でした。

会場校によってはバレーボール部の生徒さんたちが設営や後片付け、ラインズマンのお手伝いをしてくださった学校もあるようです。ご協力誠にありがとうございました。

大会の合言葉のとおり、さわやかな汗を流し大いに交流と親睦を深めたあとはもちろん、アレですね!!!日中の珍プレー、好プレーを最高の肴にして、夜はあちこちで賑やかな慰労会が開催されたことと推察します。

最後になりますが、今大会の企画・運営に中心的に関わられた厚生委員会の皆様をはじめ、試合会場の提供にご協力をいただいた各学校の皆様並びに関係各位に心より御礼を申し上げます。また、選手の皆様方、応援に駆け付けてくださった皆様方、大変お疲れさまでした。

（若葉小学校　濱洲 真剛）

大会には多数のご参加をいただきありがとうございました。この大会を通して、会員の方々同士の親睦を深めていただけたなら幸いです。
厚生委員長　今村 吉宏

東区紹介

東区民まつりに参加しました

9月23日、暑いくらいの秋晴れの中、東区民まつりが開催されました。会場の東区役所特設ステージでは、演奏・演舞・抽選会など催され、一日中楽しめるイベントとなっています。

会場内をご当地ゆるキャラが回り来場者を楽しませてくれます。東区PTA連絡会でも、アニメのキャラ、そして東区P連マスコットキャラの松本モンが、シュールな世界観で、お客様に「お・も・て・な・し」させていただきました。用意していた焼きそば850食や縁日の景品を完売して、完全燃焼の満足感で東区民まつりを終えることができました。

私たち東区PTA連絡会は、地域貢献の一環として、焼きそば・綿菓子・飲み物の販売・縁日を出店しました。東区民まつりへの参加は、PTAの活動をアピールしながら地域の方たちとの交流を楽しめる有意義なイベントでした。

（健軍東小学校　猪原 政之）

北区紹介

北区こども祭り

9月29日に植木文化センターで開催された「北区こども祭り」に北区PTA連絡会でポップコーン&ジュース販売及びステージイベントのスタッフとして参加しました。当日は台風24号による悪天候の中での開催となりましたが、ステージイベントも滞りなく行われ、各単Pからも多くの方々に参加していただきました。また出店においては例年より客足が少ない中でしたが、どうにか予定数量を販売することができました。

（植木小学校　谷口 晋一）